

第21回 1967
昭和42年度

社会の動き

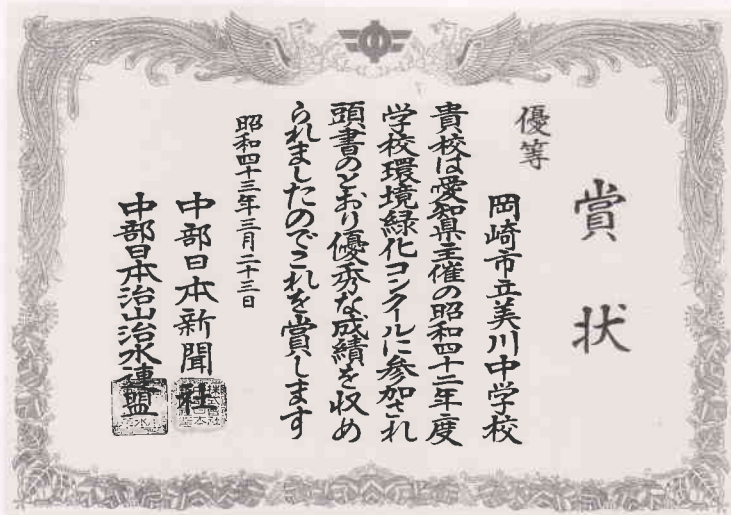
- 6月 第3次中東戦争(6.11~)
- 11月 住民基本台帳制度発足
- 12月 佐藤首相、国会で非核三原則を表明
東大、東教大、法政大などで学園紛争
始まる

岡崎

- 4月 中心街のごみ収集の夜間作業実施
- 5月 河合中学校の養殖ホタル第1号が飛ぶ
岡崎市社会福祉協議会の善意銀行誕生
- 6月 愛知教育大付属看護学校が開校
市民会館完成
- 7月 「働く者の山の家」開設
- 9月 市政モニター制度発足
日名公園整備工事が完工
- 10月 矢作神社の山車、12年ぶりに公開
- 11月 岡崎市の人口、20万人突破
- 3月 六名小学校合唱団が「子ども音楽コン
クール」で最優秀校に選ばれる

学校の沿革

- 4. 4 市ライブラリー梅園小に移転
- 4. 5 バックネット設置
- 4. 28 プール起工式
- 7. 17 プール完工式
- 11. 20 環境緑化全国表彰
- 12. 28 体育館進入路のフェンス・門扉設置
- 1. 10 大平歩道橋竣工式
- 2. 5 PTA 勤労奉仕
(日清用水路堤・岩組み植樹)



環境緑化整備



つつじが丘視力矯正板



「20周年記念誌」の中扉

創立20周年にあたって

5代校長 森 隆禮

私は昭和38年本校に就任以来この美中の輝かしい伝統の上に、何とかして美中の名の如く、美しい環境の中に、身も心も美しく、たくましい生徒を育成したいと念願してきました。幸い皆様方の深い教育に対するご理解と愛情に支えられ、多年の念願でありました体育館、プールの建設をはじめ、交通事故に対処して国道1号線の大平橋両側の歩道ならびに大平歩道橋の建設と矢継早に完成していただき、すべてが完備した中学校になりました。ただただ感謝のほかありません。

(二十周年記念誌「より抜粋」)

部活動の栄光

社会の動き

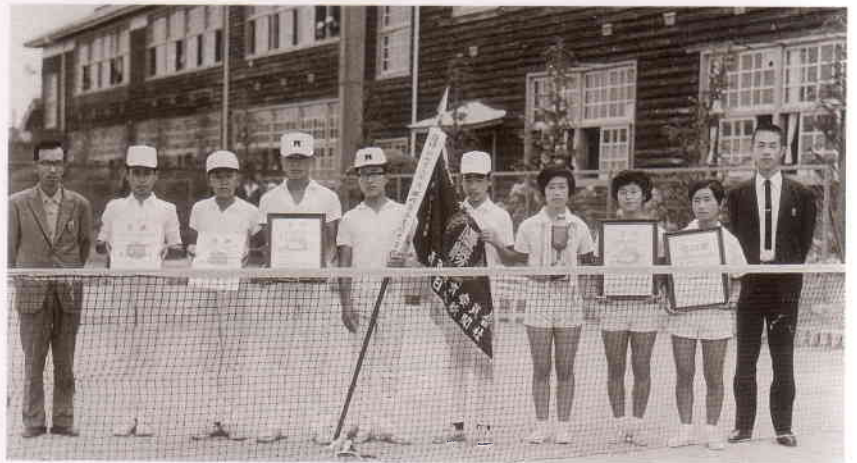
- 4月 キング牧師暗殺
- 5月 バリで5月革命
- 8月 ソ連、ワルシャワ条約軍、チェコスロヴァキアに侵攻、全土を制圧
- 12月 東大、東教大、入試中止を決定
学園紛争が各大学、高校波及
GNPが資本主義世界2位へ

岡崎

- 1月 岡崎市郷土館開館
- 2月 県営総合グラウンド陸上競技場ができる
- 4月 上佐々木町に全国初の石工団地完工
東名高速道路、岡崎～小牧間開通
- 6月 岡崎スポーツガーデン開場
- 7月 美川中学校、市内で初めてヘルメット通学を行う
- 8月 岡崎観光バス、飛騨川に転落事故
死者104名
- 9月 スウェーデン王国のウッデバラ市と姉妹都市提携

学校の沿革

- 5. 20 運動場東側の側溝工事始まる
- 7. 12 初めてヘルメット通学を実施
- 8. 11 県大会女子テニス3位、男子バスケットボール3位、女子バレーボール3位
- 10. 6 朝日吹奏楽コンクール東海大会出場
- 11. 9 全国緑化コンクール入賞表彰式（農林省）
- 3. 15 玄関前庭園改造（PTA記念事業）
- 3. 31 環境緑化コンクール表彰



女子テニス 県大会3位



男子バスケットボール 県大会3位



西三・県大会優勝チーム (元職員 大原和之氏より)



第6代 河川 信一郎 校長
(昭和44. 4. 1 ~ 昭和45. 3. 31)

社会の動き

- 5月 東名高速道路開通
- 7月 アポロ11号、初めて人間が月面着陸
- 8月 大学臨時措置法案、実質審議なしで強行採決
愛知県内各高校にも学園紛争波及
- 10月 文部省、高校生政治活動禁止を通告
- 3月 カンボジアでクーデター(4. 30米軍侵攻)
大阪万国博覧会開幕(~9. 13)
日航機よど号、日本赤軍派に乗り取られる

岡崎

- 4月 岡崎市勤労青少年ホーム開所
- 6月 東名ハイウェイバス営業開始
岩津、岡崎インター、本宿に停車
(東京まで1,400円)
- 8月 台風7号により、花火大会の積敷一部水没、ホコ船1艘流失。大会延期
- 11月 第1回岡崎市民マラソン大会が開催
- 1月 岡崎市総合計画策定
- 3月 岡崎女子高校、第1回全国高等学校選抜バレーボール大会で優勝

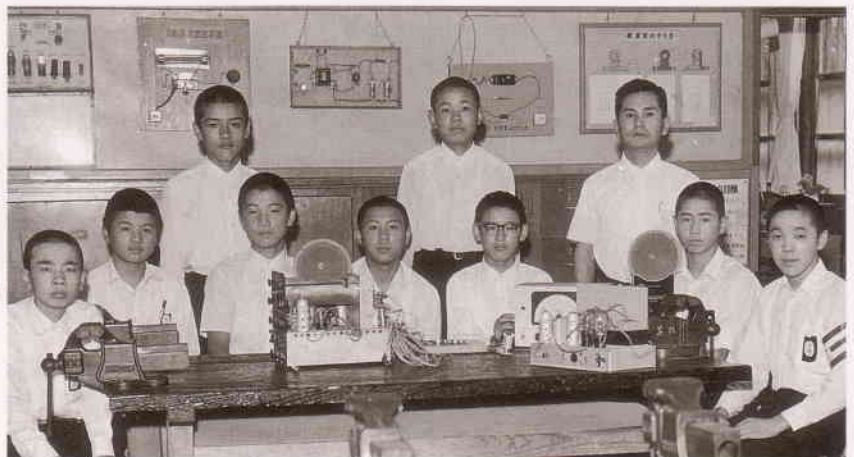
学校の沿革

- 4. 12 ブラスバンド市内パレード
- 5. 13 交通安全授業開始
- 6. 23 職業指導講話
- 7. 19 ほたる祭(日吉神社)
- 8. 15 生徒会幹部研修会
- 8. 22 台風9号非常事態
- 8. 31 自転車置場新設(調理室北・50台分)
- 9. 26 P T A 教養講座
- 10. 11 花いっぱい運動表彰式
- 2. 4 立志の式



水泳大会

工業クラブ



立志の式にあたって

六代校長 河川信一郎

昔は十五才を中心にして、元服という式をしました。そしてこの日を境に、子供の髪型・衣服から、大人のものに改められた。これは十五才前後には、身体的にも大人になるといっわけで、これを過ぎれば、一人前として通用し、又責任も問われたわけでありませぬ。今では皆さんも知っての通り、それは二十才からというので、一月十五日にその祝日があるわけです。しかし十五才が成人の目ざめとして、意義ある年頃であることには、かわりはありません。

今から二千余年前に出た中国の聖人孔子も、論語の中に「吾十有五にして学に志した」と述べています。これは十五才から勉強を始めたというのでなく、おそらく十五になって、学問の道によって世のため一生を尽くそうと、決心したものだと考えられています。以来十五のことを志学といっています。

皆さんも十五才を前にして(昔流に言えば十五才又は十六才)自分の一生のことを考える時期に達していると思います。本日を期して志を新たに、それに向かって努力していただきたいと思ひます。

(「立志の誓」より)

第5回吹奏楽祭



第5回吹奏楽祭

第24回 1970
昭和45年度



第7代 鈴木 光 校長
(昭和45.4.1～昭和49.3.31)

社会の動き

- 4月 愛知教育大学、刈谷に統合移転
- 7月 東京で光化学スモッグ発生
- 12月 公害関連14法案が成立
公害論・環境論・都市問題論が活発
- 岡 崎
- 4月 市役所プレハブ仮庁舎に引っ越し
旧市庁舎取り壊し始まる
- 5月 国道1号騒音平均80ホーン、岡崎で実
態調査開始
- 6月 市の花を「ふじ」と定める
- 7月 国民宿舎桑谷山荘完成
- 8月 豪雨のため男川浄水場浸水、管内の給
水がストップし、水ききん
- 10月 市議場を移築し、「北部公会堂」が完成
岡多線、岡崎～北野柵塚間開通（貨物）
国勢調査実施（人口210,515人）
- 11月 市街化区域・市街化調整区域を決定し、
告示
- 12月 市指定天然記念物の「充分館の松」が
枯れ木状態となって伐採される
- 3月 働く婦人会館開館

学校の沿革

- 5. 22 丸岡橋館完工式のパレードにプラス
バンド参列
- 6. 3 万国博見学（全校生徒）
- 7. 16 名古屋テレビ“テレビ サロン”
「学校の環境緑化」を放映
- 8. 31 自転車置場新設（50台）
- 9. 29 研究発表「主体性を高める学習指導」
国語科を中心として 参加170名
- 11. 20 P T A 教養講座
「ほめて ほめて よい子にする」
講師：安土 犀二先生

EXPO '70

万国博覧会見学



万国博覧会見学

- A M 6 : 00 学校集合 全生徒 840名
- 6 : 30 出発 バス 15台
- 9 : 40 万博駐車場着
- 10 : 10 見学開始（～4 : 00まで）
- P M 4 : 40 駐車場発
- 7 : 45 学校着、解散

照らず、曇らずのよい天気、行き帰りにひどい車酔い
も、一人の事故もなく、世紀の万国博を見学し、多大な成
果を得た。



学校緑化について
名古屋テレビで放映

名古屋テレビ（NBN）のテレビサロンで「学校の
環境緑化」の様子を放映した。（7月16日
AM10 : 45～11 : 00）

7月13日に名古屋テレビで録画され、鈴木校
長と生徒会長の中村博君、副会長の宇津野真知
子さんが出演した。



歌と演劇発表会

社会の動き

- 6月 中教審答申、「第三の教育改革」
沖繩返還協定調印
イタイイタイ病訴訟で原告勝訴
(9.29新潟水俣病、'72.7.24 四日
市ぜんそく、'73.3.20 水俣病、いずれ
も原告勝訴)
- 8月 ニクソン、ドル防衛策を発表
(12月18日、円切り上げ、1ドル360円
から308円に)
- 10月 中華人民共和国、国連に加盟
- 12月 第3次インド=パキスタン戦争
(~12.17)
- 2月 札幌冬季オリンピック開幕(~2.13)
連合赤軍の浅間山荘事件(~2.28)
ニクソン訪中(~2.27)
- 岡 崎
- 4月 70歳以上の老人医療費無料化を実施
遺児手当制度発足
北部学校給食センター開設
- 5月 8代内田喜久市長就任
- 8月 台風23号、浸水家屋500戸、被災者
9,500人にのぼり、岡崎市に災害救
助法発動
- 10月 市役所新庁舎完工
- 11月 市立図書館が現在地に新築移転
広島県福山市と親善都市提携
- 12月 市の木を「みかわくろまつ」と定める

学校の沿革

- 5.3 修学旅行
- 5.23 第15回中学校総合体育大会
- 5.29 絵を描く会
- 7.21 側溝工事開始
- 8.5 万力作作業開始
- 8.12 山の学習
- 8.29 運動場西側溝完成
陶芸窯屋根完成
- 8.30 台風23号
- 8.31 自転車置場1棟新設、陶芸窯新設
- 10.8 運動会
- 10.15 秋の遠足
- 10.20 交通安全宣言校
- 11.9 三教研 技術・家庭科研究会
- 12.18 プラス楽器贈呈式 披露音楽会
- 1.18 耐寒訓練開始
- 2.4 立志の式(県警プラスバンド演奏)



交通安全看板(現在)



岡崎市美川中学校生徒会(奥山
晃英会長)は、このほど交通安全
宣言大会を開き「オートバイの運
転はしない」などの宣誓文に生徒
八百六十人が署名、二十一日から
安全運動をはじめた。
宣誓文は①オートバイ、自動車
などの運転は絶対しない②自転車
での登下校では常にヘルメットを
着用し左側を安全な速度で走る③
自転車の整備点検を徹底し、危険
な曲乗りなどは絶対しない④通学
路では右側を一列で歩く⑤交通安
全日には必ず腕章を着用し、交通
安全の意識を高める⑥の五項
目。二十一日朝、同校交通部の生

交通安全宣言 岡崎市美川
中生徒会

徒約二十人は、通学路の大平歩道
橋など六カ所に立ち宣誓文が守ら
れているかを指導した。同市内の
中学生徒会で交通安全宣言したの
は初めてで、毎朝指導は続けると
いう。
また同市連尺小学校児童会(津
田史郎会長)も二十一日、交通指
導員感謝の会や交通安全教室を開
き、交通事故ゼロを誓った。

(中日新聞より)

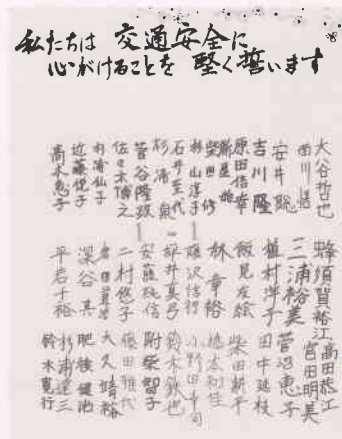
交通安全宣言

わたしたち 美川中学校生徒は 交通道徳
をよく守り 明るく健全な学校生活が送れる
ように 交通安全に心がけることを堅く誓い
ます。

1. オートバイ、自動車などの運転は 絶対
しません。
2. 自転車での登下校では 常にヘルメットを
着用し 左側を安全な速度で走ります。
3. 自転車の整備点検を徹底し 危険
な曲乗りなどは 絶対にしません。
4. 通学路では 右側を一列で歩きます。
5. 交通安全日には 必ず 腕章を着用
し 交通安全の意識を高めます。

昭和46年10月20日

岡崎市立美川中学校生徒会



交通安全誓いの色紙

(1年1組)



2年遠足(鳳来寺)